

改修後の荒川遊園B・C地区について

ゲートエリア

C地区の入口部分は、都電荒川線「荒川遊園地前」停留場から荒川遊園A地区へ向かう園路の入口になるため、来園者の心の高揚感を高めるとともに、昭和のイメージや休園前の「荒川遊園」の面影を残したゲートモニュメントを設置する。

バラ花壇をリニューアル

C地区入口部（交番裏）にある既設のバラ花壇をリニューアルし、来園者のおもてなし空間とするとともに、都電沿線バラの見どころとしてふさわしい花壇へと整備する。バラ花壇には、バラのアーチや居心地の良いベンチを設置し、来園者をはじめとする様々な方々が楽しめる空間となるようにする。

バラの管理は引き続き、ボランティア団体「荒川バラの会」と協働で行い、官民一体となって花と緑のあふれる街づくりを目指す。



園路灯

園路に沿って、ガス灯を像った照明を配置し、昭和レトロ感を演出する。

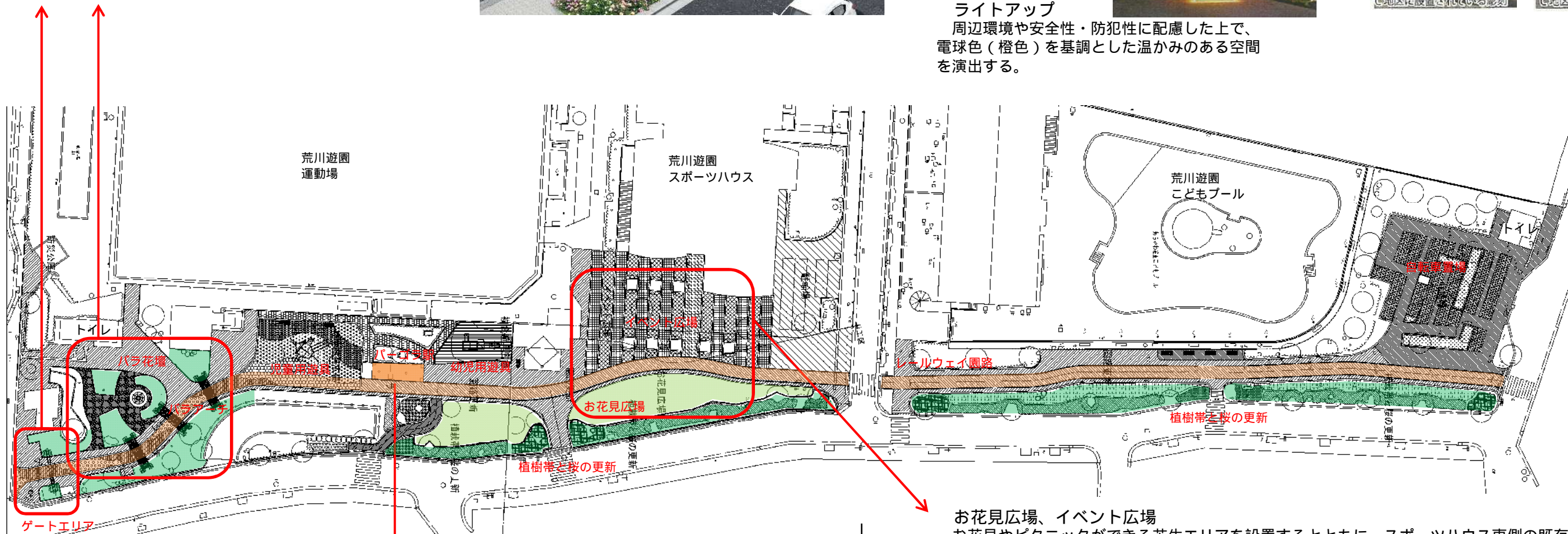


ライトアップ

周辺環境や安全性・防犯性に配慮した上で、電球色（橙色）を基調とした温かみのある空間を演出する。

彫刻

B・C地区に点在する彫刻について、園路の再整備に伴い、再配置を行い、歩きやすく、文化の香り高い空間とする。



お花見広場、イベント広場

お花見やピクニックができる芝生エリアを設置するとともに、スポーツハウス東側の既存の高木を整理し、イベントが開催できる広場を設置する。

植樹帯と桜の更新

繁茂している沿道の低木を更新することで、安全・安心で見通しが良く、開放的な空間とする

とともに、桜の更新を行う。
見通しが良く開放的な空間づくりを行うことで、荒川遊園へ向かう来園者の心の高揚感を高めるための間接的な演出とする。

パーゴラ駅

遊園地エリアへ通じるレールウェイ園路に駅舎をイメージし、レンガを基調としたデザインのパーゴラ駅を設置する。



レールウェイ園路

新しく生まれ変わる荒川遊園へとつながる道しるべとなるべく、パーゴラ駅からアリスの広場へとつながる園路は、荒川区の歴史と共に歩んできた都電のレールをイメージした舗装とする。

レールウェイイメージ
(大島緑道公園)



インターロッキング舗装



鳥居公園 (札幌市)



ふれあい森の公園 (白岡市)